

令和 7 年度
事業報告書

社会福祉法人 ルストホフ志木

令和7年度 総務部 事業報告

【法人運営】

1. 経営理念

～愛と感謝と奉仕～

2. 職員綱領

- 一. 私たちはルストホフ志木の職員であることに誇りと喜びを持ち、設立の目的を常に自覚し「愛と感謝と奉仕」の経営理念に徹し、職員相互の人格向上に努め、真の老人福祉の実践に寄与するものとする。
- 一. 私たちは常に礼儀正しく、作業は迅速且つ丁寧に、物資の無駄を省き効率と合理性ある行動に留意し、時代の要求するニーズに即応出来る施設作りに率先協力するものとする。
- 一. 私たちは常に調和を旨として、相手の欠点をとがめず美点を認めて褒めあい施設内の明るいまどりに努めるものとする。
- 一. 私たちはお年寄りに対して、その人格と人間性を尊重し公平無私、同一家族に對するごとき血の通った温かい処遇に努めるものとする。
- 一. 私たちはお年寄りに対して、いかなる場合も、決して怒りや憎しみの感情を抱かず一層優しく親切な態度に徹し、真心を持って温かい処遇に当たるものとする。

3. 運営事業

第一種社会福祉事業

- ・ 特別養護老人ホームブロン
- ・ ケアハウスリヒト

第二種社会福祉事業

- ・ 短期入所生活介護事業所ブロン(予防)
- ・ 通所介護事業所ブロン(予防)
- ・ 訪問介護事業所ブロン(予防)
- ・ 認知症対応型共同生活介護事業所ブロン(予防)
- ・ 生計困難者に対する相談支援事業(彩の国あんしんセーフティネット事業)

公益事業

- ・ 居宅介護支援事業所ブロン
- ・ 地域包括支援センターブロン(志木市委託事業)

4. 会議等の開催

(1) 監事会

期 日	出席者数	監 査 内 容
令和7年5月16日(金) 午前	監事 2名	・令和6年度社会福祉法人ルストホフ志木事業報告および決算報告

(2) 理事会

期 日	出席者数	議 事 内 容
第1回 令和7年 5月27日(火) 午前	理事 6名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度 事業報告について ・令和6年度 決算報告について ・給与等支給規則の一部改正について ・専用区画の変更について ・次期役員選任候補者について ・次期評議員選任候補者の推薦について ・評議員選任・解任委員会の開催について ・定時評議員会の開催について
第2回 令和7年 6月20日(金) 午後	理事 5名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・ルストホフ志木 理事長の選定について ・評議員選任・解任委員の選任について
臨 時 令和8年 2月27日(金)	理事 6名 監事 2名 (省略)※	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度第2回評議員会の開催について <p>※理事長西川留美加が理事および監事に対して、理事会の目的である事項(議案)についての提案を行い、当該議案について理事全員から書面による同意の意思表示を得るとともに、監事全員から書面による異議を述べない旨の回答を得た。このため、当該議案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなし、理事会の決議を省略した。</p>
第3回 令和8年 3月27日(金) 午前	理事 6名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・専決処分の報告について ・一般監査および運営指導の結果について ・令和7年度 資金収支補正予算(第1号)(案)について ・令和8年度 事業計画(案)について ・令和8年度 資金収支予算(案)について ・給与等支給規則、就業規則および育児・介護休業等に関する規則の一部改正について ・ケアハウスリヒト施設長の選任について

(3) 評議員会

期 日	出席者数	議 事 内 容
第1回 令和7年 6月20日(金) 午前	評議員7名 監事 1名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度 事業報告について ・令和6年度 決算報告について ・給与等支給規則の一部改正について ・専用区画の変更について ・次期役員の選任について

第2回	令和8年 3月27日(金)	評議員7名 (省略)※	<ul style="list-style-type: none"> ・専決処分の報告について ・一般監査および運営指導の結果について ・令和7年度 資金収支補正予算(第1号)(案)について ・令和8年度 事業計画(案)について ・令和8年度 資金収支予算(案)について ・給与等支給規則、就業規則および育児・介護休業等に関する規則の一部改正について ・ケアハウスリヒト施設長の選任について
		※理事長西川留美加が評議員に対して、評議員会の目的である事項(議案)についての提案を行い、当該議案について評議員全員から書面による承認を得た。このため、当該議案を可決する旨の評議員会の決議があったものとみなし、評議員会の決議を省略した。	

(4) 評議員選任・解任委員会

期 日	出席者数	議 事 内 容
令和7年5月27日(火) 午後	評議員選任・解任 委員 3名	・次期評議員の選任について

5. 地域における公益的な取組

○ 低所得者への配慮

- ・利用者負担軽減制度事業

○ 地域を包括する公益的取り組みの推進

- ・大規模災害発生時の福祉避難所の開設(志木市福祉避難所)
- ・彩の国あんしんセーフティネット事業(生計困難者に対する支援)

○ 志木市との連携

- ・志木市主催福祉関連各委員会(志木市老人保健福祉審議会、志木市介護保険運営協議会、志木市地域福祉推進委員会、志木市介護認定審査会 等)への職員派遣

○ 地域住民に対する生活サービスの提供

- ・配食サービス事業(法人独自による配食サービス)
- ・移動スーパー(とくし丸、カスミ の計2社)を活用した買い物支援

以上、令和7年度においても、法人内外の各種事業等につき、滞りなく運営を行った。

【総務部】

<総務課>

1. 職員関連事項

(1) 職員の状況(令和8年3月31日終了時点)

全職員 124名 (平均継続勤務年数 13年 2ヶ月、平均年齢 55.7歳)

正職員 77名 (平均継続勤務年数 13年 5ヶ月、平均年齢 48.7歳)

準職員 47名 (平均継続勤務年数 12年 10ヶ月、平均年齢 67.0歳)

年度内採用: 正職員 6名※ パート職員 1名

年度内退職: 正職員 4名 パート職員 1名

※採用正職員6名のうち2名は、特定技能外国人

(2) 介護職員等処遇改善加算等の支給実績 ※()内は前年度実績

・介護職員等処遇改善加算 …… 合計 53,996,335円 ※(53,657,000円)

・令和7年度介護人材確保・職場環境改善等補助金 …… 合計 3,095,798円

※介護職員等の人件費改善や、職場環境改善の取り組みを支援目標とする補助金。
当法人では、一時金として職員に支給。

(3) 各種研修の受講状況

・外部研修

全国老人福祉施設協議会主催	7年度	8種	述べ16人	述べ10日
	6年度	6種	述べ13人	述べ6日
埼玉県老人福祉施設協議会主催	7年度	14種	述べ26人	述べ14日
	6年度	13種	述べ22人	述べ12日
埼玉県社会福祉協議会主催	7年度	11種	述べ30人	述べ25日
	6年度	8種	述べ24人	述べ18日
埼玉県	7年度	5種	述べ14人	述べ10日
	6年度	6種	述べ15人	述べ10日
その他	7年度	9種	述べ19人	述べ16日
	6年度	11種	述べ23人	述べ20日
【合計】	7年度	47種	述べ105人	述べ75日
	6年度	44種	述べ97人	述べ66日

・施設内研修

外部講師によるもの	7年度	0回	延べ 0名
	6年度	0回	延べ 0名

施設内各委員会主催—※	7年度	8回	延べ721人
	6年度	8回	延べ714人

※・・・配信動画または配布資料を視聴または自習し、レポートを提出する方法にて実施

(4) 職員健康診断の実施

第1回目・・・令和7年10月7日(火)ー 22名受診

第2回目・・・令和8年 3月2日(月)ー 37名受診

35歳以上健診 (社会保険加入者が対象、8月～9月)

TMG サテライトクリニックにてー65名受診

2. 財務関係

- ・別紙、決算書のとおり

(顧問税理士による巡回指導:月1回、年間12回)

3. 実習生等の受け入れ

- ・秋草福祉専門学校 : 1年生/第1段階ー2名、第2段階ー2名
2年生/第3段階ー2名、第4段階ー2名 合計8名
- ・介護等体験実習 : 10月6日～10日(5日間)ー2名(2大学より)
(教職課程履修者
必須の実習)
- ・社会福祉士ソーシャルワーク実習
: 5月12日～5月22日(9日間)ー1名(1大学より)

<ボランティア活動推進課>

1. ボランティア受入状況

◎令和7年度 ボランティアの協力を得て実施した行事等

- ・ブロン祭りでのコンサート
- ・夏の集い、敬老祝いの会での演奏会
- ・クリスマスイベント(マジックショー、ミニコンサート)
- ・窓ガラス清掃
- ・洗濯物たたみ 他

令和7年度 特別養護老人ホームブロン／ショートステイブロン 事業報告

<総括>

令和7年度も感染症予防対策を重視した一年でした。前年度に比べ、ご家族の行事への参加規制や、ご入所者の外出規制は緩和したものの、特定の条件を設け、ある程度の制限は継続いたしました。

前年度は、発熱者・病院受診者・冠婚葬祭への参列等のためにやむを得ず外出をされたご入所者に対して、一定期間の居室内生活をお願いしておりましたが、対応の緩和を図り、食事に関しては、廊下に設置した特別席にて摂取していただき、条件付きで居室からフロアへの行き来を可能といたしました。

また、前年度のコロナ感染の影響で、上半期は稼働率を大きく落としてしまいました。そこで、7月以降「誤嚥性肺炎ゼロプロジェクト」（口腔ケア）に重点的に取り組み、下半期には誤嚥性肺炎と感染症予防につなげることができました。

その結果、令和7年度は、新型コロナウイルス・インフルエンザの陽性者がなく、ご入所者に生活面での負担を掛けずに年度を終えることができました。

【ご入所者の現状と傾向】

令和7年度のご入所者の保険者の割合は、志木市が68.1%（前年度72.5%）でした。待機者については54.5%（前年度65.3%）でした。また、令和7年度も都内および隣接地域の施設では待機者が多いことから、志木市まで入所申し込みをされる方が多い傾向が続きました。

全体の平均年齢は85.9歳（前年度87.3歳）と、80歳以上の方が大半を占める状況となりました。また、平均介護度は4.0（前年度4.0）でした。最高齢の方は女性が105歳（要介護5）、男性が94歳（要介護4）でした。

退所者数は24名（前年度23名）となりました。そのうち、施設においてお看取りした方は9名でした。

【ご入所者の生活状況】

令和7年度も前年度同様、感染症予防対策を踏まえて、ご入所者の外出、ボランティアによるレクリエーションなども引き続き控えておりましたが、「夕涼み会」は「夏の集い」と名称を変更し、時間を短縮したうえで、ご家族にも参加いただいて開催いたしました。「敬老祝いの会」については、表彰者のご家族のみの参加とさせていただきました。毎月の「誕生会」、心身の健康維持のため毎日行っている「ラジオ体操」や「レクリエーション」については、ソーシャルディスタンスを意識しながら実施しました。また、ご家族の面会は、1日12組までの事前予約制にて、1階ホールでの対面式に加え、居室内での面会も再開いたしました。

【ヒヤリハット・事故分析】

ヒヤリハット・事故報告としては109件（前年度223件）でした。

＜各項目における最も多いケースとその件数＞

事故内容	転倒・尻もち	91件
所見	外傷なし	86件
発生場所	居室内	53件
発生時の状況	食堂での見守り中	54件
発生時間帯	11時～12時	16件

今後も職員一人ひとりの危機管理能力を高められるよう、発生したヒヤリハット・事故について職員間でしっかり振り返りを行い、予防に努めてまいります。

最後に、令和7年度は感染者を出さずに終了することができましたが、今後も新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症予防対策を継続しつつ、定期的な協議を行うことにより、その都度、段階的な規制緩和を図り、ご入所者とご家族の思い出づくりを大切に、より充実した時間を確保してまいりたいと考えております。

また、①口腔ケアの更なる充実を図ることで肺炎による入院を予防すること、②より良い看取りケアの実践、③BCP計画の改善、④生産性向上の意識付けをしっかりと行うとともに、チームケアをより一層強化することで、目標稼働率の達成に向けて取り組んでまいりたいと思います。

【看護】

ご入所者の健康維持を目的として、感染症予防対策の徹底に努めました。11月に15名の発熱者が発生しましたが、インフルエンザやコロナウイルスなどの感染症ではありませんでした。今後も迅速な初動対応の実践など、より一層の感染症予防対策に努めてまいります。また、令和7年度にお看取りをさせていただいた方は9名でした。ご入所者一人ひとりの尊厳を重視し、看取りに関する支援体制の整備および多職種との連携強化を行ってまいりました。これからもbronらしい看取りケアを心掛け、ご家族の意向にできるだけ沿った看取りケアをさせていただけるようにしていきたいと考えております。令和7年度は受診件数が令和6年度より約100件増加し、通常業務への負担が増大しております。この状況に対して業務改善を検討していく必要があると考えます。

今後も安心・安全な環境の提供に向けて、継続的な改善を図ってまいりたいと思います。

4. 入退所状況

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
退所	死亡看取以外	2	2	2	2					1				9	
	看取り	3	3						1		2			9	
	その他			1	1	1		1		2				6	
	合計	5	5	3	3	1	0	1	1	3	2	0	0	24	
入所	要介護度	要介護1													
		要介護2													
		要介護3		3		2	2	2	1		1		1		12
		要介護4	1		2	3		1	1			3			11
		湯介護5			1	1						1			3
		合計	1	3	3	6	2	3	2	0	1	4	1	0	26

5. 保険者

地域	男	女	計
志木市	6	41	47
新座市		2	2
朝霞市	1	1	2
富士見市	1	2	3
和光市		1	1
その他県内		3	3
東京23区	4	6	10
その他県外		1	1
計	12	57	69
志木市割合	68.1%		

7. 待機者状況

市内在住者	市外在住者	計
6名	5名	11名

要介護度	市内	市外	計
介護度1	1	0	1
介護度2	0	0	0
介護度3	2	2	4
介護度4	2	2	4
介護度5	1	1	2
合計	6	5	11
市内在住者割合	54.5%		

6. 在所期間

期間	男	女	計
6ヶ月未満	2	8	10
6ヶ月以上1年未満	4	10	14
1年以上2年未満	2	9	11
2年以上3年未満	1	5	6
3年以上4年未満	1	5	6
4年以上5年未満	0	5	5
5年以上	2	15	17
計	12	57	69

8. 面会状況

月	面会者数	月	面会者数
4	127	10	163
5	133	11	158
6	109	12	162
7	108	1	222
8	159	2	126
9	137	3	142
計	773	計	973
年間延べ人数	1746		

9. 年間稼働率

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
稼働率%	90	83	83	89	92	91	95	98	95	96	93	98

平均稼働率	92%
-------	-----

10. ヒヤリハット・事故 (ショート利用者を含む)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事故内容	転倒・転落	8	9	8	6	4	6	5	11	13	6	12	4	92
	外傷													
	不詳の痣・腫脹									3				3
	不詳の痛み													
	誤飲・誤薬・盗食			1	1			1	2			1		6
	利用者間トラブル			1										1
	外への徘徊	1									1			2
	その他			2							2		1	
合計	9	9	12	7	4	6	6	13	19	6	14	4	109	
発生場所	居室	5	5	5	6	1	4	2	5	9	3	7	1	53
	食堂	3	4	4	1	1	2	2	8	4	3	6	2	40
	廊下			1		1				1		1	1	5
	浴室			2				1		3				6
	共同トイレ	1				1				1				3
	その他							1		1				2
	合計	9	9	12	7	4	6	6	13	19	6	14	4	109
発生状況	介助中			2				1		4				7
	見守り中	5	3	6	1	3	3	3	8	8	3	9	2	54
	居室内の生活中	4	5	4	6	1	3	2	5	7	3	5	1	46
	その他		1										1	2
	合計	9	9	12	7	4	6	6	13	19	6	14	4	109
所見	骨折	2		1			1			1				5
	打撲・腫脹			2			2	1		2		2		9
	他外傷		1					1	1	3		3		9
	外傷なし	7	8	9	7	4	3	4	12	13	6	9	4	86
	合計	9	9	12	7	4	6	6	13	19	6	14	4	109

* 「尻もち・膝折れ」は「転倒・転落」に含む

事故発生時間 (24h表記)	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	計
件数	0	5	5	16	2	9	8	11	9	6	8	3	82
事故発生時間 (24h表記)	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	計
件数	2	2	0	2	3	0	1	4	2	1	1	9	27

受診・入院・永眠・感染症罹患人数

	令和7年度	令和6年度
受診	278人	177人
診療科別	整形外科 88件 バルーン交換 49件 泌尿器科 23件 糖尿外来 17件 その他 129件	整形外科 33件 脳外科 29件 バルーン交換 26件 内科 22件 その他 81件
入院	35人	37人
入院時の 病名	1. 肺炎 10人 (誤嚥性肺炎含む) 2. 尿路感染 4人 3. 骨折等 3人 4. その他 18人	1. 肺炎 15人 (誤嚥性肺炎含む) 2. 尿路感染 5人 3. 骨折等 4人 4. その他 13人
入院治療継続・ 療養型病院へ 転院のため 退所	7人	6人
永眠	18人	16人
死因	1. 老衰 12人 2. 肺疾患 2人 3. その他 4人	1. 老衰 10人 2. 肺疾患 3人 3. その他 3人
コロナ 罹患患者	0人	32人
インフルエンザ 罹患患者	0人	1人
ノロウイルス 罹患患者	0人	0人

1. 月別利用者延日数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
他													0
要支援1													0
要支援2								0					0
要介護1		2	4	44	9	4	33	0	3	2	0	0	101
要介護2		28	3	30	18	21	46	38	5	8	22	3	222
要介護3	43	22	5	17	78	32	30	25	79	54	45	45	475
要介護4			35	59	42	17	30	36	30	23	7	7	286
要介護5	11	27	22	13	13	14	31	13	14	12	36	52	258
計	54	79	69	163	160	88	170	112	131	99	110	107	1,342 (昨年)

2. 月別利用者送迎回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計	12	31	25	26	35	40	57	41	14	38	44	44	407 (昨年)

3. 月別稼働率(%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
稼働率	45.0%	63.7%	57.5%	131.5%	129.0%	73.3%	137.1%	93.3%	105.6%	79.8%	94.8%	86.3%	91.4% (昨年%)

4. 月別利用者平均介護度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平均介護度	3.4	3.3	4.0	2.8	3.2	3.2	2.9	3.2	3.4	3.4	3.5	4.0	3.3 (昨年)

5. 利用者地域別(年間を通して)

志木市内	朝霞市	新座市	その他	志木市割合
109	15	0	16	77.9%

(昨年)

71.0%

【令和7年度の特徴】

令和7年度は、7月、8月、および10月において稼働率が120%を超えるなど、一時的に利用が集中する傾向が見られました。一方で、月ごとの利用状況にはばらつきがあり、年間を通じて安定した稼働には至りませんでした。平均稼働率は91.4%と、前年度に比べてやや低下しております。利用者の内訳は、要介護3以上の中重度者が中心であり、特に要介護3・4・5の層が大半を占めています。

令和8年度の対策としては、安定した稼働率の確保に向けて、受け入れ基準の見直しや緩和を実施いたします。また、ケアマネジャーとの連携を強化し、空床情報や継続利用に関する情報を迅速に共有できる体制を整えます。これにより、ロングショート利用の促進を図り、稼働率の安定化に努めてまいります。

令和7年度 特養 行事報告

日付	行事名	対象者	場所	時間
4月6～10日	花見	全利用者	土手	
4月19日	店屋物	希望者	ブロン	11:00～13:00
4月27日	誕生会	全利用者	ブロン	14:00～15:00
5月5～10日	菖蒲湯	全利用者	ブロン浴室	入浴時間
5月11日	母の日	女性利用者	ブロン	14:00～15:00
5月25日	誕生会	全利用者	ブロン	14:00～15:00
6月15日	父の日	男性利用者	ブロン	14:00～15:00
6月21日	店屋物	希望者	ブロン	11:00～13:00
6月29日	誕生会	全利用者	ブロン	14:00～15:00
7月7日	七夕	全利用者	ブロン	14:00～15:00
7月20日	誕生会	全利用者	ブロン	14:00～15:00
7月27日	夏の集い	全利用者	ブロン	16:30～19:00
8月17日	誕生会	全利用者	ブロン	14:00～15:00
9月14日	誕生会	全利用者	ブロン	14:00～15:00
9月20日	店屋物	希望者	ブロン	11:00～13:00
9月28日	敬老祝いの会	全利用者	ブロン	11:00～13:30
10月18日	店屋物	希望者	ブロン	11:00～13:00
10月26日	誕生会	全利用者	ブロン	14:00～15:00
11月23日	誕生会	全利用者	ブロン	14:00～15:00
12月15～21日	ゆず湯	全利用者	ブロン浴室	入浴時間
12月20日	店屋物	希望者	ブロン	11:00～13:00
12月28日	誕生会	全利用者	ブロン	14:00～15:00
1月1～3日	初詣	希望者	2F丸会議室	
1月18日	新年祝いの会	全利用者	ブロン	10:30～13:15
1月25日	誕生会	全利用者	ブロン	14:00～15:00
2月3日	節分	全利用者	ブロン	14:00～15:00
2月22日	誕生会	全利用者	ブロン	14:00～15:00
3月3日	桃の節句	全利用者	ブロン	14:00～15:00
3月21日	誕生会	全利用者	ブロン	14:00～15:00

令和7年度も感染対策のため、限られた行事のみの実施となりました。これによりご家族と交流する機会も限られてしまい、寂しさを感じてしまったご利用者やご家族がいらっしゃると思います。終の棲家ともいわれる特養では、最期まで楽しい時間を過ごしていただきたいと考えています。

令和8年度も引き続き感染対策に努めるとともに、規制の緩和についての検討を重ね、安心して楽しい時間をご利用者とご家族に過ごしていただきたいと考えています。

令和7年度 特別養護老人ホーム ブロン 活動風景



【 お花見 】



【 母の日 】



【 父の日 】



【 夏の集い 】



【 敬老祝いの会 】



【 誕生会 】



【 新年祝いの会 】



【 節分 】

令和7年度 栄養課 事業報告

基本方針

- ① 満足していただける食事を提供するために、ご利用者のニーズを理解し、健康・嗜好を考慮した食事作りに努めてまいります。
- ② 衛生マニュアルに従い、安心かつ安全な食事の提供に努めてまいります。

部署目標

- ・満足していただける食事提供
- ・ニーズに対応した食事提供
- ・ご利用者の状況に応じた個別対応
- ・食材の見直し
- ・感染症対策
- ・リスク管理
- ・衛生管理
- ・栄養管理
- ・配膳管理
- ・業務の効率化

総括

1. 満足していただける食事提供の実施

- ・毎月、嗜好調査を実施し、ご利用者から食事の感想や希望を直接伺い、リクエストされたメニューや食材を普段の献立に反映しました。また、好き嫌いやアレルギー、薬との兼ね合いによる禁食対応、主食量の希望を反映した個別対応を実施し、喫食量や食事意欲の向上、満足感に繋げることができたと考えております。
- ・給食会議や検食等で挙げた課題に対しては迅速に取り組み、新たな食材の提案、調理方法や組み合わせの工夫を行い、その結果を共有・確認しました。
- ・新たな取り組みとして、デイサービスをご利用された方を対象に、昨年11月より夕食のお持ち帰り弁当サービスを始めました。
- ・地域への活動として、3月に開催した自立支援教室で、お家で作れる簡単食事作りをテーマに調理講師として参加しました。

2. 管理業務の実施

- ・感染症対策では、毎日の「個人衛生自主点検簿」による体調や衛生面の管理を徹底しました。
- ・リスク管理においては、ヒヤリハットの記録・分析およびそれに基づく再発防止策について、常に検討してきました。また各種機器・器具類の取り扱い方法等をあらためて確認し全員で共有することで、大きな事故、故障等の予防に努めました。
- ・衛生管理では、食材の納品、保管、調理、配膳において温度管理の記録を徹底しました。また「大量調理衛生マニュアル」に基づいた食材管理と作業工程を遵守し、日々の消毒・清掃を欠かさず実施することで、食中毒事故ゼロを継続しています。
- ・栄養管理では、栄養ケアマネジメントにより、利用者一人ひとりの健康状態を把握し、低栄養状態の予防・改善、身体状況および生活機能の維持・向上を図りました。
- ・その他、他部署と連携して、食事環境の改善、経口維持や褥瘡予防へのアプローチ、看取りケアや摂取困難な方に対する柔軟な食事対応、口腔内環境の把握等を実践することで、チームケア強化に繋げることができました。

1. 年齢別構成高重平均栄養所要量プロン

(令和8年3月31日現在)

年齢	性別	人数	熱量		タンパク質		脂質エネルギー比	カルシウム		鉄		ビタミンB1		ビタミンB2		ビタミンC	
			基準	基準×人数	基準	基準×人数		基準	基準×人数	基準	基準×人数	基準	基準×人数	基準	基準×人数	基準	基準×人数
50～	男	1	2,250	2,250	65	65	23%	750	750	7	7	1.1	1.1	1.6	1.6	100	100
			1,700	0	50	0	23%	650	0	6	0	0.8	0	1.2	0.0	100	0
65～	男	0	2,100	0	60	0	23%	750	0	7	0	1	0	1.4	0	100	0
			1,650	3,300	50	100	23%	650	1,300	6	12	0.8	1.6	1.1	2.2	100	200
75歳以上	男	9	1,850	16,650	60	540	23%	750	6,750	6.5	58.5	1.0	9	1.4	12.6	100	900
			1,400	79,800	50	2,850	23%	600	34,200	5.5	313.5	0.7	39.9	1.1	62.7	100	5,700
合計		69		102,000		3,555		43,000		391.0		51.6		79.1		6,900	
				1,478		51.5		623		5.7		0.75		1.15		100	

高重平均栄養所要量

2. 食事摂取状況 プロン

(令和8年3月31日現在)

食事形態	ご飯(飯)			お粥			ミキサー粥			合計		
	常食	粗刻み	極刻み	常食	粗刻み	極刻み	常食	粗刻み	極刻み			
男性(人)	5	3	0	0	0	2	0	0	0	1	0	11
女性(人)	23	3	6	0	5	11	2	0	0	5	3	58
合計	28	6	6	0	5	13	2	0	0	6	3	69

3. 栄養摂取状況

特別養護老人ホーム ブロン

	エネルギー kcal	蛋白質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄分 mg	ビタミンB1 mg	ビタミンB2 mg	ビタミンC mg	食塩 g
R7. 4	1,403	49.9	36.5	471	7.3	0.73	0.86	91	7.7
R7. 5	1,406	50.7	34.7	470	7.2	0.75	0.86	96	7.8
R7. 6	1,434	50.1	34.9	467	7.8	0.72	0.84	99	7.5
R7. 7	1,466	52.5	36.9	474	7.3	0.78	0.90	94	8.0
R7. 8	1,444	52.2	35.0	471	7.5	0.78	0.92	97	8.1
R7. 9	1,412	50.8	33.6	445	8.1	0.74	0.86	100	7.7
R7. 10	1,416	52.2	35.9	454	8	0.71	0.87	97	7.9
R7. 11	1,425	50.9	34.9	446	7.5	0.74	0.89	100	7.7
R7. 12	1,430	50.2	35.5	459	7.7	0.72	0.84	108	8.0
R8. 1	1,400	49.9	33.1	441	7.1	0.72	0.81	90	7.8
R8. 2	1,416	51.4	35.9	471	7.6	0.75	0.94	89	7.9
R8. 3	1,417	50.5	35.4	467	7.1	0.73	0.87	102	7.8
年間平均	1,422	50.9	35.2	461	7.5	0.74	0.87	97	7.8
目標値	1,478	51.5	37.8	623	5.7	0.75	1.15	100	6.7
充足率(%)	96	99	93	74	132	99	76	97	115

令和7年度 行事・季節食一覧

栄養課では日常の食事のほか、各季節の行事や毎月の誕生会の際に特別なメニューを提供することで、ご利用者の皆様に食事をより一層楽しんでいただけるよう取り組んでいます。令和7年度の行事・季節食は以下の通りでした。

月	行事食名	献立内容
4月	リクエストメニュー (デイサービス) スペシャルモーニング (ブロン、リヒト、GH)	カツカレー 味噌汁 大根とシラスのサラダ ライチゼリー ご飯 味噌汁 鮭の醤油麹焼き 大根おろし 花五目卵焼き 菜の花湯葉和え
5月	端午の節句 (ブロン、リヒト、GH) 母の日おやつ (ブロン、GH)	炊き込みご飯 味噌汁 ブリの照り焼き 牛肉の大和煮 南瓜のサラダ 抹茶プリン おやつ (ブロン・GH:ねりきり鯉のぼり デイ:柏餅) 苺のムース&ゼリー
6月	バイキング (リヒト) リクエストメニュー (デイサービス) 郷土料理 (ブロン、リヒト、GH) 父の日おやつ (ブロン、リヒト、GH)	ビーフシチュー レタスサラダ リンゴジュース ケーキ 揚げ物 クロワッサン ご飯 ちらし寿司 清汁 かぼちゃの煮物 白玉ぜんざい サイコロステーキおろしソース ジンギスカン ティラミス
7月	七夕 (ブロン、リヒト、GH) リクエストメニュー (リヒト) 土用丑の日 (全部署) 夕涼み会 (ブロン、リヒト、GH)	七夕そうめん 南瓜と茄子のそぼろあん ライチゼリー こんにゃくの胡麻炒め ミニゆかりご飯 ソース焼きそば 卵スープ ポテトコロケ チョレギサラダ うな井 ちらし寿司 清汁 すいか オードブル (唐揚げ お好み焼き たこ焼き 枝豆 ウインナー)
8月	リクエストメニュー (デイサービス) 夏祭りおやつ (デイサービス)	ちらし寿司 清汁 冬瓜のカニあんかけ 冷やし栗ぜんざい サイコロステーキ バニラアイス あんみつ みかん缶
9月	敬老会 (ブロン、リヒト、GH) リクエストメニュー (デイサービス)	赤飯 天ぷら盛り合わせ 刺身盛り合わせ 鶏肉の角煮 茶碗蒸し フルーツ盛り合わせ 赤飯 吸い物 豚カツ スイートポテトサラダ ミニオムレット 抹茶プリン

10月	リクエストメニュー (デイサービス) 郷土料理 (ブロン、リヒト、GH) スペシャルモーニング (ブロン、リヒト、GH)	肉汁きのこうどん 海老と竹輪のマヨ和え 南瓜の甘煮 みかんのヨーグルト和え ミニ菜飯 けんちんそば パンケーキとミックスベリー きのことハムのスクランブルエッグ 南瓜のポタージュ ツナサラダ
11月	リクエストメニュー (デイサービス)	海老とアボカドのちらし寿司 里芋とホタテの煮物 ほうれん草とあさりの和え物 清汁 さつま芋ぜんざい
12月	クリスマスディナー (ブロン、リヒト、GH) クリスマス おやつ (デイサービス ブロン) おやつ (ブロン、リヒト、GH) 大晦日 (ブロン、リヒト、GH)	オムライスワンプレート サラダ スープ チョコプリン クリスマスケーキ (ラズベリーチーズケーキ 紅茶とオレンジのショートケーキ ブッシュドノエル 苺ショートケーキ) 餅風 (みたらし あんこ ずんだ) 年越しそば (海老天)
1月	お節 (ブロン、リヒト、GH) 人日の節句 (ブロン、リヒト、GH) 新春特別メニュー (デイサービス) 新年祝い会 (ブロン、リヒト、GH)	お雑煮 数の子 八幡巻 黒豆 伊達巻 なます かまぼこ 海老のとびっこ和え ふきの煮物 かにしんじょう 七草粥 ちらし寿司 清汁 ホタテの煮物 シューマイ (ピンク色) 刺身 (デイ) 赤飯 清汁 お刺身の盛り合わせ 茶碗蒸し すき焼き煮 フルーツ
2月	節分料理 (全部署) リクエストメニュー (リヒト)	恵方巻 清汁 大根の帆立あんかけ 栗ぜんざい 竹輪と水菜の辛子マヨ和え (デイ) ネギトロ丼 味噌汁 肉じゃが きゅうりの酢物
3月	ひな祭り (全部署) お彼岸 (ブロン、GH)	ちらし寿司 清汁 鶏団子とキャベツの煮物 いちごムース もやしのナムル おやつ (ブロン・GH: 牡丹餅風ムース デイ: 牡丹餅)

令和7年度 行事・イベント食写真



【端午の節句】



【七夕 七夕そうめん】



【夕涼み会 ちらし寿司とオードブル】



【Xmasケーキ】



【節分食 恵方巻】



【ひな祭り 桜ちらし】

部署別の食事提供区分について

部署名	食事提供区分
ブロン	朝食、昼食、おやつ、夕食
GH	朝食、昼食、おやつ、夕食
リヒト	朝食、昼食、夕食
デイサービス	昼食、おやつ
配食	昼食

令和7年度 嗜好調査結果

栄養課職員が昼食時に各部署にて嗜好調査を行った結果、リクエストの多かった人気上位のメニューは以下の通りです。

ブロン	麺類(ラーメン、うどん、そば、焼きそば、冷やし中華、スパゲティ) 揚げ物(豚カツ、唐揚げ、カキフライ、) 丼もの(牛丼、ネギトロ丼、うな丼) あんこ系
リヒト	揚げ物(天ぷら 豚カツ フライドチキン エビフライ 唐揚げ コロッケ) 麺類(ラーメン 冷やし中華 うどん 焼きそば) 炊き込みご飯 酢の物 オムライス
デイサービス	カレーライス 揚げ物(豚カツ 唐揚げ コロッケ 天ぷら) 肉 麺類(ラーメン 冷麺) ちらし寿司
GH	旬の野菜&果物 お刺身 酢飯(ちらし寿司 いなり寿司) 天ぷら

その他にもたくさんのリクエストや、嗜好などを伝えていただきました。今後もリクエストされたメニューは普段の献立や行事食、イベント食に反映し、ニーズに沿った食事の提供に努めて参ります。

令和7年度 ケアハウスリヒト 事業報告

<事業運営について>

ケアハウスリヒトでは、以下の3項目を掲げて事業運営を行ってまいりました。

1. 施設全体の感染症予防に努めつつ、入居者の人権尊重にも配慮しながらサービス提供を行う。
2. 日常生活に必要な生活相談の機会や各種サービス情報を提供し、その方の残存機能を活かした、自立した生活が送れるよう支援を行う。
3. 地域やご家族との結びつきを大切に、各関係事業所との連携を図りながら、適切なサービス提供を行う。

1) 感染症対策について

以前に比べ新型コロナウイルス感染などの報道が減る中でも、高齢者施設として引き続き感染症予防対策を実施し、入居者・職員ともに「毎朝の検温」、「マスクの着用」、「手指の消毒」を励行しました。その結果、昨年度はケアハウス内から1人も感染者を出すことはありませんでした。

2) 生活支援について

生活上での相談ごと等に速やかに対応することで不安を解消し、心身の安定が図れるよう努めました。自立型ケアハウスとはいえ、要支援・要介護認定を受ける方の割合が入居者全体の85%に達しています。各種介護保険サービスや、リヒト独自の有料オプションサービス(服薬管理等)を利用させていただくとともに、ご家族やケアマネジャーとも連携を図りながら、リヒトでの生活をできるだけ長く維持できるよう支援しました。

3) 活動の状況について

健康維持や趣味の充実につながる施設内外の活動に、ご本人の希望に応じて参加していただけるよう配慮しました。毎月第1月曜日の「オレンジカフェ」への参加や、週2回(火曜・金曜)の移動スーパー、毎朝行うテレビ体操などを通じて、生活のリズム作りや、他の入居者との交流の場を提供しました。また、毎年恒例の「夏の集い」、「敬老祝いの会」、「新年祝いの会」などの行事も内容を充実させて開催し、特に「夏の集い」での琉装の試着体験は大変好評を博しました。

<総括>

令和7年度は、新規入居者7名、退居者6名（うち3名は特養ブロンに入所、1名はGHブロンに入居、2名は退居）と、入れ替わりの多い年になりました。1年間の平均稼働率は89.0%となり、前年度より1.7ポイント増加しました。

これについては、

- ①前年度と同様に、2人部屋を1人で利用していただく状態が続いていること
- ②本年1月までは、退去者が出て翌月には新しい入居者を迎え、稼働を維持できていたことが主な要因として挙げられます。

また、入院者については、自室内での転倒・骨折により入院となった方や、新規入居後に重篤な疾患が見つかり入院された方など、あわせて5名いらっしゃいました。

現在のリヒトでは、要支援・要介護認定を受けている方や認知症の方など、様々な方々が入居されています。自立型のケアハウスとして、皆様にはできる限り自助努力をお願いしておりますが、入浴や居室清掃、洗濯、外出時の移動、服薬管理などが困難になってきている方もいらっしゃいます。そうした方には介護保険の各種サービスをはじめ、リヒト独自の有料オプションサービスなどを積極的に活用していただくことで、できるだけ長く生活を継続できるよう支援しています。

引き続き、ご家族や関係各機関との連携を図りながら、必要に応じた生活相談の機会や、社会資源の情報提供を行ってまいります。

ケアハウスリヒト入居者状況

令和8年3月31日現在

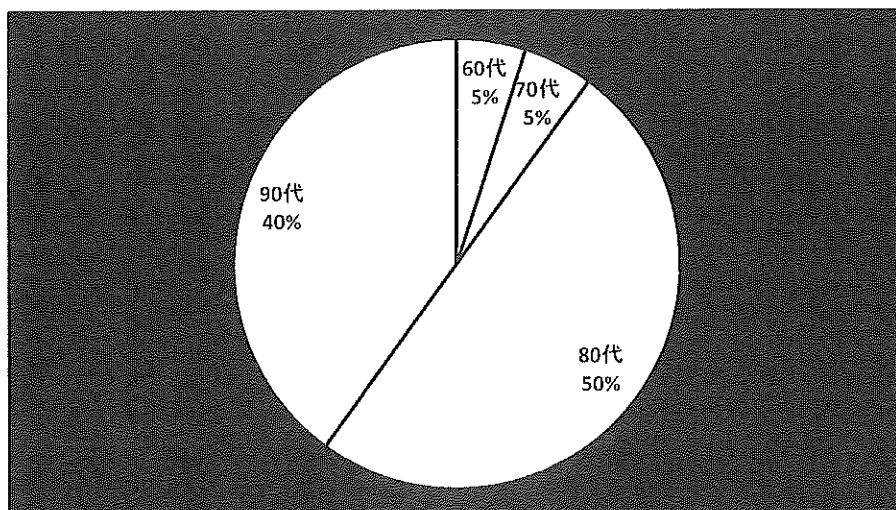
1. 定員数および在籍数状況

定員	在籍数		
	男性	女性	合計
21名	2名	18名	20名

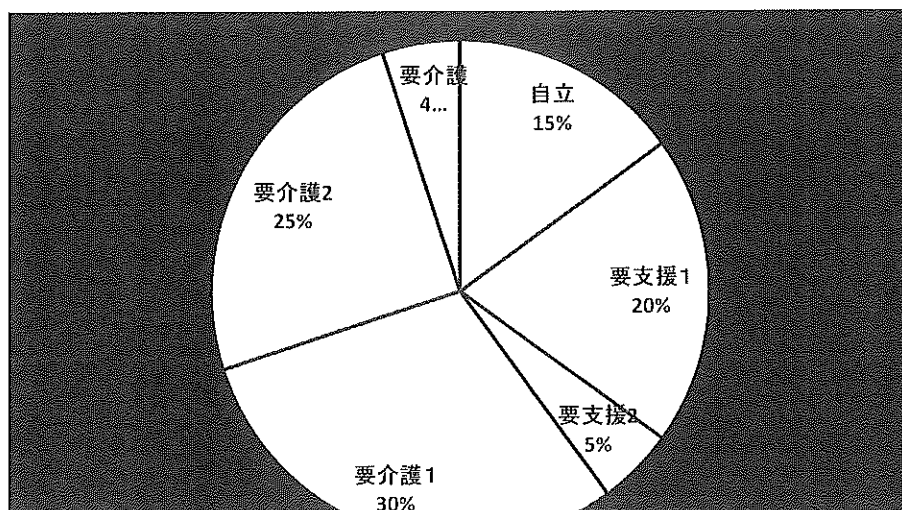
2. 年齢状況および年代別介護度別比率

	男性	女性	全体
入居者最高年齢	97歳	96歳	97歳
入居者最低年齢	97歳	66歳	66歳
平均年齢	97歳	87.6歳	88歳

〈年代別比率〉



〈介護度別比率〉



3. 入退所状況

月別	入所	退 所			1日付 在籍数		
		死亡	施設	他	全体	男	女
4月	0	0	1	0	19	2	17
5月	1	0	1	0	19	2	17
6月	0	0	0	1	18	2	16
7月	1	0	0	0	18	1	17
8月	1	0	1	0	19	1	18
9月	0	0	1	0	19	1	18
10月	0	0	0	0	18	1	17
11月	1	0	0	1	19	1	18
12月	1	0	0	0	19	1	18
1月	0	0	1	0	19	1	18
2月	0	0	0	0	18	1	17
3月	2	0	0	0	20	2	18
計	7	0	5	2	225	16	209

4. 在所期間

期 間	男	女	計
1年未満	1	5	6
2年未満	0	3	3
3年未満	0	0	0
4年未満	0	0	0
5年未満	0	2	2
6年未満	0	2	2
7年未満	0	3	3
8年未満	0	1	1
9年未満	0	1	1
10年未満	0	1	1
10年以上	1	0	1
計	2	18	20

平均在所年数
4年1ヶ月

5. 入院状況

No.	氏 名	月 別	年齢	科 別	疾 患 別	入院先	経 過
1	O・M	令和7年2月28日～ 4月8日	89	整形外科	右大腿骨頸部 骨折	新座志木中央総合病院	特養入所
2	E・K	令和7年5月2日～	94	消化器内科	大腸がん	新座志木中央総合病院	退所
3	M・H	令和7年8月29日～ 9月23日	89	整形外科	右大腿骨頸部 骨折	新座志木中央総合病院	特養入所
4	K・Y	令和7年10月23日～ 1月22日	88	整形外科	右大腿骨転子 部骨折	新座志木中央総合病院	軽快退院
5	S・I	令和7年10月30日～	88	循環器科	心不全	新座志木中央総合病院	退所

令和7年度 ケアハウスリヒト 年間行事

日 時	行 事 名	参加人数	場 所
4月前半	お花見	入居者19名	2階ラウンジ
4月20日(日)	誕生会	入居者19名 職員2名	リヒト食堂
5月4日(土)	菖蒲湯	当日入浴者	男女大浴場
5月11日(日)	誕生会・母の日	入居者19名 職員2名	リヒト食堂
5月18日(日)	ブロン祭り	入居者19名	丸ホール・屋外
6月15日(日)	誕生会・父の日	入居者18名 職員2名	リヒト食堂
6月22日(日)	ランチバイキング	入居者18名・職員2名	リヒト食堂
7月13日(日)	誕生会	入居者18名 職員2名	リヒト食堂
7月27日(日)	夏の集い	入居者19名 職員4名	丸ホール・リヒト食堂
8月17日(日)	誕生会	入居者19名 職員2名	リヒト食堂
9月14日(日)	誕生会	入居者18名 職員2名	リヒト食堂
9月28日(日)	敬老祝いの会	入居者19名 職員4名	丸ホール・リヒト食堂
10月19日(日)	誕生会	入居者18名 職員2名	リヒト食堂
11月16日(日)	誕生会	入居者19名 職員2名	リヒト食堂
12月21日(土)	ゆず湯	当日入浴者	男女大浴場
12月21日(日)	クリスマスケーキ作り	入居者19名・職員2名	リヒト食堂
12月20日～25日	クリスマス週間	入居者19名	丸ホール
12月23日～25日	Rumi Cafe (ルミカフェ)	入居者18名	喫茶・風車
1月18日(日)	新年祝いの会	入居者19名 職員3名	リヒト食堂
1月25日(日)	誕生会	入居者19名 職員2名	リヒト食堂
2月3日(火)	節分(豆まき)	入居者7名	2階ラウンジ
2月15日(日)	誕生会	入居者18名 職員2名	リヒト食堂
3月29日(日)	誕生会	入居者17名 職員2名	リヒト食堂

令和7年度 ケアハウスリヒト 活動風景



春のお花見



夏の集いで琉装



ひな祭り



カラオケ大会



誕生日会



ケーキ作り



令和7年度 通所介護事業所ブロン 事業報告

総括

年間稼働率について

令和7年度は前年度と同様、人員不足の状況にありましたが、業務改善を図ることで、新規の受け入れ、振替利用、および臨時利用を積極的に推進しました。年間の新規登録者数は合計29名、登録廃止者数は合計22名だったことで、登録人数自体はプラスとなりました。登録廃止者の内訳は施設入所が圧倒的に多く13名、長期入院4名、逝去者2名、その他の理由が3名でした。施設入所13名のうち6名の方々は、特養ブロン、グループホームブロンへの入所となりました。

例年、冬の時期は新規利用者が少ないうえ、体調を崩される方も多いため、稼働は低下する傾向にあるのですが、昨年度については、新規利用者を多く受け入れることができたこと、体調を崩して欠席される方が少なかったことにより、稼働が上がりました。

しかしながら最終的には、年間稼働日数309日における年間利用者数は延べ7,923名、1日平均25,46人、稼働率88.52%となり、目標値であった年間利用者数8,950名、1日平均29名を下回り、目標達成には至りませんでした。

夕食持ち帰り弁当について

令和7年11月より、デイサービス利用当日限定のサービスとして「夕食お持ち帰り弁当」を開始しました。献立は施設で提供されている夕食と同一の献立で、1食500円、同居の家族分も対応しております。11月から3月まで125日間稼働し、合計1,035食（1日平均8.28食）提供させていただきました。

新型コロナウイルス等感染症の予防対策について

感染症予防対策として、ご利用者・職員に対し「1日2回（朝・午後）の検温」、「手指消毒」、「うがい」を徹底したほか、送迎時におけるご利用者の検温と手指消毒を継続して実施しました。ご利用者および職員が新型コロナウイルス感染症を発症した際も、迅速かつ確かな対応により、二次感染を最小限に抑えることができました。

業務見直しについて

職員間での「目配り・気配り・心配り」を意識し、お互いにコミュニケーションを取りながら協力し合える職場環境が定着してきました。

また、隙間時間を有効に活用するため、少人数グループでのカードゲームやボードゲームの実施、輪に入るのが苦手な方には苑内散歩や脳トレなどを行うなど、ご利用者が手持無沙汰になる時間を減らし、充実したひとときを過ごしていただけるよう努めました。

配食サービスについて

地域貢献事業として展開している配食サービスは、現在16名の方にご利用いただいています（1日平均8.2食）。ご利用者の希望に沿った食事形態への対応や、ご自宅の食卓まで直接お届けするなど、お一人おひとりの状況に合わせた柔軟な支援を実践しています。

令和7年度 実績・稼働率・利用者状況

利用実績・稼働率

令和8年3月31日現在

利用者人数	令和7年度-目標	令和7年度-実績	令和6年度-実績
定員	43名	43名	43名
1日平均	29.00名	25.64名	22.86名
1ヶ月平均	745.83名	660.25名	588.80名
年間合計	8,950名	7,923名	7,066名

稼働率	88.52%	74.22%
-----	--------	--------

平均要介護度	1.90	1.98
--------	------	------

中重度割合 (※)	26.78%	32.34%
-----------	--------	--------

(※) 登録人数に対しての要介護3～5の方の割合 (中重度加算用)

介護度別／登録人数および平均年齢

介護度	令和7年度				令和6年度			
	登録人数			平均年齢	登録人数			平均年齢
	男	女	合計		男	女	合計	
要支援1	1	2	3名	81.0才	1	3	4名	85.8才
要支援2	1	6	7名	90.4才	0	7	7名	90.1才
予防計	2	8	10名	87.6才	1	10	11名	88.5才
要介護1	9	23	32名	87.2才	7	21	28名	87.6才
要介護2	6	18	24名	88.6才	6	12	18名	87.7才
要介護3	1	6	7名	87.9才	2	6	8名	86.8才
要介護4	1	5	6名	89.0才	3	5	8名	91.1才
要介護5	0	2	2名	91.0才	0	1	1名	94.0才
要介護計	17	54	71名	88.0才	18	45	63名	88.1才
予防・要介護合計	19	62	81名	87.9才	19	55	74名	88.2才

令和7年度 通所介護事業所ブロン 年間行事

月	行事名	日程	活動内容
4月	お花見	3月末～4月初め	施設横斜面林にある通路や2階ラウンジから外に出てお花見・写真撮影を行いました。
5月	端午の節句	5/1～5/7	五月人形飾り・和菓子の提供
	菖蒲湯	5/1～5/7	1週間菖蒲を浮かべた湯舟にて、入浴を楽しんでいただきました。
	母の日の祝い	5/5～5/10	母の日はカーネーション、父の日は黄色いバラを1人1本ずつプレゼントしました。
6月	父の日の祝い	6/9～6/14	
7月	七夕飾り 短冊作り(願い事)	7/1～7/7	七夕飾りを作り、短冊に願い事を書いていただきました。
8月	夏祭り 神輿練り歩き 盆踊り(志木おどり・炭坑節)	8/18～8/23	(実施内容)スイカ送りやモグラたたき・盆踊り大会 ご利用者と職員が一緒になって、志木おどり、炭坑節、東京音頭を踊りました。ゲームも大好評でした。
9月	敬老会	9/15～9/20	フロア内を紅白幕で飾り、昼食の主食を「お赤飯」にして、長寿のお祝いをしました。最高齢者104歳、百寿1名、米寿5名
10月	運動会 パン運び競争 応援合戦 玉入れ	10/20～10/25	感染予防のためパン食い競争ではなく、パン当て競争を行いました。選手宣誓や応援合戦では大変盛り上がりました。
12月	ゆず湯	12/16～12/22	冬至の時期、ゆず湯を実施しました。
	クリスマス会 マジックショー クリスマスコンサート 音楽会	12/19～12/25	マジックショーやコンサートを楽しんでいただきました。また、厨房手作りのクリスマスケーキとクリスマスプレゼントを提供させていただきました。
1月	初詣(ブロン神社)	1/5～1/11	プチ獅子舞・手作りおみくじ・和菓子の提供 有名な神社を日替わりでスクリーンに映しました。
2月	節分・豆まき	2/2～2/7	豆まき・和菓子の提供 職員が扮した鬼をめがけて豆をあて、鬼退治をしました。
3月	ひな祭り	2/25～3/3	ひな人形飾り・和菓子の提供
他	毎月行事	毎月実施	誕生日会
		隔週木曜日実施	詩吟

令和7年度 通所介護事業所ブロン 活動風景



お花見
散歩を兼ね満開の桜を楽しみました。



夏祭り
金魚すくいゲームなどを行い、志木おどり、炭坑節、東京音頭を踊りました。



敬老会
長寿のお祝いをしました。



運動会
お互いを讃えあい、正々堂々と競技を行いました。



クリスマス会
マジックショーやクリスマスコンサートを
行いました。笑顔が素敵です。



節分
鬼に豆をぶつけて、邪気を追い払い、
一年の無病息災を願いました。

令和7年度 訪問介護事業所ブロン 事業報告

総括

令和7年度は新しい形でのヘルパー募集を試みましたが、新規採用には至りませんでした。体調不良によるヘルパー1名の退職があり、現在は職員3名、登録型ヘルパー18名の計21名体制で対応しています。日頃からコミュニケーションを密に図り、個々の能力に応じた訪問先の選定や、移動時間に十分考慮したシフト調整を行うなど、働きやすい職場環境づくりに努めてまいりました。

ご利用者に関しては、新規の依頼はあるものの全件をお引き受けすることは難しく、調整のうえ対応可能なケースのみ受け入れました。その結果、目標の利用者数は達成できましたが、利用回数および利用時間については前年度を下回る結果となりました。一方、障害サービスにおいてご利用者が1名増加したため、前年実績を上回っております。

年々スタッフの高齢化が進み、対応可能な業務内容に制限が生じるなど厳しい状況に変わりはありませんが、「愛と感謝と奉仕」の経営理念のもと、笑顔と心のこもった質の高いサービスを提供できるよう、今後も日々努めてまいりたいと思います。

目標利用者数 月93件

	要介護	要支援	事業対象者	居宅	合計	目標比
4月	53	27	1	11	92	99%
5月	54	27	1	12	94	101%
6月	56	26	1	11	94	101%
7月	58	25	1	11	95	102%
8月	58	25	1	11	95	102%
9月	59	26	1	11	97	104%
10月	60	25	1	9	95	102%
11月	61	22	1	11	95	102%
12月	58	24	1	10	93	100%
1月	60	25	1	10	96	103%
2月	58	25	1	9	93	100%
3月	53	24	1	10	88	95%
合計	688	301	12	126	1,127	101%
平均	57	25	1	11	94	101%
					前年比	105%

事業所別受け入れ状況

ブロン居宅	35
ブロン包括	11
あおい系	8
柏の杜	5
館・幸町	4
社協	3
あさがお志木	3
ケアオフィスわきた	2
その他	7

(3月末現在)

新規契約件数

	要介護	要支援	事業対象者	居宅	合計
4月	1	1		1	3
5月	5	1			6
6月	4				4
7月					0
8月	1				1
9月	2				2
10月	1				1
11月	1				1
12月					0
1月	4				4
2月					0
3月					0
合計	19	2	0	1	22

契約終了件数

月	件数
4月	2
5月	3
6月	0
7月	0
8月	1
9月	1
10月	2
11月	3
12月	1
1月	3
2月	4
3月	0
合計	20

<訪問介護><介護予防・日常生活支援総合事業>

要介護度別利用者数

	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4月	1	9	18	27	14	7	5		81
5月	1	9	18	30	14	6	4		82
6月	1	9	17	28	15	9	4		83
7月	1	9	16	31	15	8	4		84
8月	1	8	17	31	15	8	4		84
9月	1	9	17	30	15	9	5		86
10月	1	9	16	31	16	9	4		86
11月	1	8	14	33	14	10	4		84
12月	1	9	15	31	13	9	5		83
1月	1	9	16	31	16	8	5		86
2月	1	10	15	30	16	7	5		84
3月	1	10	14	27	14	8	4		78
合計	12	108	193	360	177	98	53	0	1001
平均	1	9	16	30	15	8	4	0	83

前年比 103%

要介護度別累計利用時間

	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	総合計
4月	3:00	28:30	69:45	205:40	127:00	101:15	33:55		569:05
5月	3:00	36:45	70:30	205:25	124:00	105:30	50:35		595:45
6月	3:00	34:30	63:45	189:35	126:20	110:25	45:10		572:45
7月	3:00	36:00	62:15	235:55	138:55	98:35	33:25		608:05
8月	3:45	32:15	63:00	223:30	133:15	76:15	33:10		565:10
9月	3:00	33:45	65:15	211:45	142:55	84:50	36:20		577:50
10月	3:45	38:15	63:00	238:15	151:15	85:45	34:30		614:45
11月	3:00	29:15	54:45	216:25	122:50	88:30	31:20		546:05
12月	3:00	33:45	63:00	230:45	136:15	77:20	26:05		570:10
1月	3:00	30:00	57:00	225:35	121:30	60:15	20:45		518:05
2月	3:00	34:30	49:30	225:10	129:55	56:00	27:35		525:40
3月	2:15	37:00	55:30	241:45	135:35	83:20	31:20		587:15
合計	36:45	405:00	737:15	2649:45	1589:45	1028:00	404:10	0	6850:40
平均	3:00	33:45	61:30	220:45	132:30	85:30	33:30	0	571:00

前年比 98%

要介護度別累計利用回数

	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	総合計
4月	4	38	93	225	115	141	31		647
5月	4	49	94	230	117	149	34		677
6月	4	46	85	219	123	143	37		657
7月	4	48	83	273	136	131	29		704
8月	5	43	84	261	129	114	30		666
9月	4	45	87	249	137	125	31		678
10月	5	51	84	275	149	127	30		721
11月	4	39	73	247	111	131	24		629
12月	4	45	84	264	124	113	21		655
1月	4	40	76	269	120	86	18		613
2月	4	46	66	263	125	79	23		606
3月	3	50	74	285	140	110	27		689
合計	49	540	983	3060	1526	1449	335	0	7942
平均	4	45	82	255	127	121	28	0	662

前年比 93%

<居宅介護>

累計利用者数

	居宅介護	移動支援	実利用者数
4月	9	4	11
5月	9	5	12
6月	9	3	11
7月	9	3	11
8月	9	3	11
9月	9	3	11
10月	7	3	9
11月	9	3	11
12月	8	3	10
1月	9	2	10
2月	8	2	9
3月	8	3	10
合計	103	37	126
平均	9	3	11

前年比 116%

累計利用時間

	身体介護	家事援助	通院介助	合計	移動支援	総合計
4月	57:00	14:00	12:30	83:30	34:30	118:00
5月	66:00	12:00	7:00	85:00	30:30	115:30
6月	55:30	13:00	7:00	75:30	30:30	106:00
7月	66:00	13:00	12:30	91:30	29:30	121:00
8月	68:30	12:00	6:30	87:00	30:00	117:00
9月	66:00	14:00	7:30	87:30	30:30	118:00
10月	61:30	13:00	4:30	79:00	34:30	113:30
11月	54:00	11:00	9:30	74:30	29:30	104:00
12月	62:00	13:00	7:00	82:00	26:30	108:30
1月	63:30	11:00	7:30	82:00	26:30	108:00
2月	62:30	12:00	7:30	82:00	24:00	106:00
3月	61:00	13:00	9:30	83:30	31:00	114:30
合計	743:30	151:00	98:30	993:00	357:30	1350:30
平均	62:00	12:30	8:00	83:00	30:00	112:30

前年比 101%

累計利用回数

	身体介護	家事援助	通院介助	合計	移動支援	総合計
4月	78	14	6	98	35	133
5月	88	12	4	104	33	137
6月	73	13	4	90	33	123
7月	91	13	7	111	33	144
8月	88	12	4	104	33	137
9月	91	14	4	109	31	140
10月	81	13	3	97	35	132
11月	73	11	6	90	31	121
12月	80	13	4	97	25	122
1月	86	11	4	101	24	125
2月	82	12	4	98	23	121
3月	84	13	5	102	24	126
合計	995	151	55	1201	360	1561
平均	83	13	5	100	30	130

前年比 101%

令和7年度 訪問介護事業所 研修内容

4月	<p>令和7年度の体制について</p> <p>「自分の心と体を守るメンタルケア」</p> <p>ストレスから身を守るためにできること</p> <p>○ 連絡事項 目標管理シート提出のお願い・・・提出期限 5/12 5/18 ブロン祭り開催</p>
5月	<p>「救急隊員から学ぶ緊急時の対応」</p> <p>救急通報時に知っておきたいポイント</p> <p>「接遇力を高める為にできること」</p> <p>「接遇の5原則」の確認</p> <p>接遇力に個人差が生まれないための取り組み</p>
6月	<p>「暑い時期を乗り切る食中毒予防」</p> <p>食中毒の基本知識の理解</p> <p>家庭で起きやすい食中毒の原因と予防のポイント</p> <p>「熱中症対策」</p> <p>暑さを避けるためにできること</p>
7月	<p>担当者別会議 用紙を配布し記入後提出</p>
8月	<p>「プライバシーの保護」・・・ケースをあげて考える</p> <p>「虐待防止と身体拘束・・・虐待の事例と怒りのコントロール</p>
9月	<p>「BCP ～ライフラインが止まったら～」</p> <p>防災知識の確認</p> <p>「サービス中の困ったを考える」</p> <p>うまくいった実例集</p> <p>○ 連絡事項 健康診断について 10/7(火)14:30～15:15</p>
10月	<p>「看取りケア」・・・ケアの例とその人らしく生きるために</p> <p>「倫理・法令遵守」・・・4つの原則と6つの行動指針</p> <p>○ 連絡事項 目標管理シート提出のお願い・・・提出期限 11/14</p>
11月	<p>「感染症対策」・・・持ち込まない、もらわないためのポイント</p> <p>「腰痛・体の痛み対策」</p> <p>腰痛対策の行動習慣と作業の合間のストレッチ</p> <p>○ 連絡事項 インフルエンザ予防接種の補助金について 領収書の提出期限 12/29</p>
12月	<p>「事故再発防止」</p> <p>介護環境リスクチェック表での確認</p>
1月	<p>担当者別会議</p> <p>用紙を配布し記入後提出</p>
2月	<p>「ハラスメント対策」</p> <p>具体例を挙げ、ハラスメントを正しく理解する</p> <p>「認知症ケア」</p> <p>痴呆から認知症への大きな変化と目指すべき認知症ケアを考える</p>
3月	<p>今年度のまとめと反省</p>

令和7年度 グループホームブロン 事業報告

1. 総括

令和7年度も継続して感染症予防対策に取り組みつつ、面会や外出の機会を増やすことができました。面会時に近隣の散歩を共にしてくれるご家族もいらっしゃる、交流の機会を多く持つことが出来たと考えております。

しかしながら、7月に新型コロナウイルスに4名の方が感染され、そのうち2名の方が入院となり、その後退居されました。また、体調不良等での入院者が多かったことも、稼働率低下の要因となりました。

そして最大の課題である居室の満床を維持していくため、令和8年度よりグループホームでのショートステイを開始しました。事前にお試し体験をしていただくことで、安心・納得して入居できるよう支援してまいります。

さらには、ご入居者やご家族の満足度を上げるための取り組みも重要です。外出行事等の充実や、業務内容、職員体制を検討し、サービスの向上を目指してまいります。

入居者の状況

令和7年度における入居者の平均介護度は2.8でした（前年度は2.9）。自立度の高い方も増え、創作物の制作機会の増加や各種活動の内容の充実など、良い意味で環境が大きく変わってきています。

入退居・稼働状況

令和7年度は10名の方が退居され、新たに10名の方が入居されました。前述のとおり、新型コロナウイルスのクラスターの発生に伴った入院・退居者がいらしたことや、長期入院（2ヶ月）の後に退居された方もいらしたことから、年間の延べ入院日数は前年度と比較して増加しています。また、ご家庭の事情により県外の施設に移動された方もいらっしゃいました。

取り組み課題・行事等

日々の体調管理として、食事量・水分量のチェックや排泄確認等を継続することで、認知症状の安定を図る取り組みを行ってきました。

ご家族にも参加いただいていた行事として、7月に「夏の集い」を開催しました。そこでは職員による出し物や音楽会を行っています。ADLの高い方が増えたため、さまざまな創作物の制作に取り組み、町内会の文化展への出品も行いました。また、近隣への散歩なども定期的に実施できるようになっています。

運営推進会議

運営推進会議を再開し、2ヶ月に1回、継続的に実施することができました。会議での貴重なご意見等を施設運営に反映させるとともに、活動内容等を以前より細かく報告できるよう努めました。

2. 月別稼働率

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入居者数	15	16	17	15	15	15
延べ利用数	450	487	491	417	417	450
居室稼働率	83.33%	88.89%	94.44%	83.33%	83.33%	83.33%

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居者数	15	14	16	18	17	16
延べ利用数	445	390	465	526	434	461
居室稼働率	83.33%	77.78%	88.89%	100.00%	94.44%	88.89%
年間稼働率			87.50%			

3. 月別入退所者・入院者数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入居者	0名	1名	1名	0名	1名	2名
退所者	0名	0名	2名	1名	2名	0名
入院者	0名	1名	2名	5名	3名	0名
入院者延べ	0日	9日	19日	48日	48日	0日

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居者	0名	0名	2名	2名	1名	0名
退所者	1名	0名	0名	2名	1名	1名
入院者	1名	1名	1名	2名	2名	2名
入院者延べ	20日	30日	31日	32日	42日	35日
入居者数/年間				10名		
退所者数/年間				10名		
入院延べ日数/年間				314日		

4. 年度別居室稼働率・入院者数

	R7年度	R6年度	R5年度
居室稼働率	87.5%	90.7%	93.4%
入院者延べ	314日	251日	163日

5. 要介護度別入居者数

介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
要介護1	4	4	4	4	3	4
要介護2	2	2	2	1	1	2
要介護3	3	3	4	4	4	4
要介護4	4	4	4	4	5	4
要介護5	2	3	3	2	2	1
平均介護度	2.9	3.0	3.0	2.9	3.1	2.7

介護度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護1	4	4	4	5	5	4
要介護2	2	2	2	2	2	2
要介護3	4	4	6	7	7	7
要介護4	4	3	3	3	2	2
要介護5	1	1	1	1	1	1
平均介護度	2.7	2.6	2.7	2.6	2.5	2.6
平均介護度			2.8			

6. 年度別要介護度別入居者数・平均要介護度・平均年齢

介護度	R7年度	R6年度	R5年度
要支援2	0	0	0
要介護1	4	4	2
要介護2	2	2	1
要介護3	7	4	5
要介護4	2	5	4
要介護5	1	2	4
平均介護度	2.6	2.9	3.4
平均年齢	87.8	89.1	91.1

※ 各年度末の数字となります。(令和7年度平均介護度は2.8)

令和7年度 グループホームブロン 年間行事

4月	3日	お花見	お花見をしながら たい焼きを食べました	10月	2日	津軽三味線	ボランティア
					21日	ハロウィンおやつ	ハロウィンにちなんだ お菓子を食べました
5月	5.11.26日	誕生日会			25日	夕食づくり	野菜カレー・ツナサラダ・ スープ・果物
	18日	ブロン祭り	バザー 慶応志木高校コンサート	11月	6.7日	誕生日会	
					23日	昼食づくり	オムライス・コーンスー プ・デザート
					22日	志木花火大会	家族参加・屋上でも観覧
			30日		いろは祭り	ゆるキャラを観に	
6月	8日	店屋物	鯉清のうなぎ	12月	25日	クリスマス会	
	15日	おやつ作り	手作りメロンパフェ		26日	誕生日会	
	30日	夕食作り	手作りハンバーグ・ ブルーチェ		30日	年忘れ鍋パー ティー	いろいろな具材を 楽しみました
					31日	年越しそば	大晦日恒例
7月	13日	おやつ作り	トライフルケーキ	令和8年 1月	1日	正月	おせちを 食べました
	24日	昼食店屋物	さんあいの焼肉弁当・ デザート		2.11.12日	誕生日会	
	27日	夏の集い	家族参加行事・音楽会		17日	手作りおやつ	サツマイモ茶巾絞り・ アイス添え
	31日	誕生日会			19日	新年祝いの会	式典・祝い膳
8月	17日	フルーツ パンケーキ	感染予防の為中止	2月	24日	手作り昼食	選べるパスタランチ・ ブルーチェ
	31日	おやつ作り	フルーツモナパフェ		5日	誕生日会	
					7.8日	市場町内会文化 展	作品出展・見学
					25日	おやつ作り	
9月	3日.20日	誕生日会		3月	9.19日	誕生日会	
	18日	避難訓練	火災想定避難誘導		16日	店屋物	お寿司・海鮮丼等
	21日	おやつ作り	季節のフルーツケーキ		20日	春のおやつ	桜のケーキで ティータイム
	28日	敬老祝いの会	祝いの会式典・祝い膳				

令和7年度 グループホームブロン 活動風景

食事作り



昼食づくり



盛り付け



ケーキ(おやつ)づくり

各種行事、活動



新年会
(職員ひよっこ踊り)



屋上で花火を観覧



クリスマス会



誕生日会



体操



カードゲーム

外出



市場町内会文化展



散歩 (村山快哉堂)



買い物

令和7年度 居宅介護支援事業所ブロン 事業報告

総括

ケアプランの作成・給付管理について

居宅介護支援事業所ブロンでは、目標の達成および昨年度の実績を上回ることができました。令和7年度の給付管理目標は「要介護1ヶ月あたり175件、年間2,100件」と定めましたが、実績としては月平均195件、年間2,343件となり、目標を上回る成果を収めることができました。

令和7年度のケアプラン作成・給付管理の新規受付は49件(月平均約4件)で、前年度の68件(月平均約5件)と比較して、月平均1件の減少となりました。これは、今年3月末で1名の職員が退職することに伴い、昨年末から新規ご利用者の受け入れをセーブしたことが主な要因だと考えられます。

認定調査については、昨年末までは依頼をすべて受けておりましたが、今年に入ってから上記退職者のプラン引き継ぎなどの影響で、市外からの依頼をお断りせざるを得ない状況となりました。市内の認定調査依頼はなかったため、合計36件(前年度70件)と昨年実績を下回りましたが、令和8年度はできる限り依頼を受けていく方針です。

ケアプランで心掛けていること

年度を通しての相談・訪問回数は2,352件と、昨年の2,036件に比べ増加しています。その要因としては、高齢化の進行や在宅生活を希望するご利用者の増加、ご家族の介護負担軽減を目的とした相談、ニーズの高まりが背景にあると考えられます。毎月1回の情報収集とモニタリングについては、生活課題に寄り添い適切なケアマネジメントを提供することを目標に取り組み、規定通りに実施しています。

担当者会議は、新規・認定更新時・認定変更時を含めて年間総数182件開催いたしました。ご利用者、ご家族、サービス事業所との情報共有および連携強化に努め、ケアプランの評価を次回のケアプラン作成や給付管理に反映させています。

また、ご利用者およびご家族の生活上の課題を迅速に解決するため、24時間の連絡体制を整えています。自立支援の理念に沿ったケアプラン作成・給付管理に努め、信頼関係の構築を図ってまいりました。今後ご利用者・ご家族からのご意見やご指摘を真摯に受け止めて改善を図り、ご利用者の意思と尊厳を最優先に考えた支援に努めてまいります。

地域交流について

各包括支援センター主催の「事例検討会」をはじめ、市内の居宅介護支援事業所による勉強会「ケアマネスクエア」、「自立支援型地域ケア会議」、「医療介護連携の研修会」などに参加しました。志木市内だけでなく、近隣自治体で開催された研修会にも積極的に足を運んでいます。

今後について

令和8年4月から介護支援専門員が5名から4名体制となりましたが、これまで同様に法令遵守を徹底いたします。事業所内会議での定期的な進捗確認や書類点検を行い、多様化するニーズに的確に対応できるよう、専門性の向上と支援の質の充実に努めていきます。

加えて、令和8年度からの介護情報基盤の構築に向けて「ケアプランデータ連携システム」の導入を進めています。システムの活用により、業務の効率化と情報共有の質の向上を図り、ICTの活用を支援の質の向上へと繋げていきます。今後も地域の皆様から信頼され、安心して相談していただける環境づくりと、最適な支援の提供に取り組んでまいります。

実 績

1) 要介護度別ケアプラン作成実績(給付管理を行った数)

令和8年3月31日現在

	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	月別合計
4月	0	1	5	82	54	31	21	6	200
5月	0	1	5	81	63	32	22	5	209
6月	0	1	4	81	61	29	21	4	201
7月	0	1	4	88	57	31	23	4	208
8月	0	1	5	89	62	28	23	7	215
9月	0	1	5	84	62	26	24	5	207
10月	0	1	4	85	62	26	19	6	203
11月	0	1	4	86	60	25	21	5	202
12月	0	1	4	87	59	28	18	5	202
1月	0	1	3	80	59	25	18	5	191
2月	0	1	3	76	58	26	17	5	186
3月	0	0	3	70	57	26	17	6	179
介護度別合計	0	11	49	989	714	333	244	63	2,403

要介護 令和7年度 実績数	1か月平均	195	年間	2,343		
要介護 令和7年度 目標数	1か月	175	年間	2,100	目標比	111.6%
要介護 令和6年度 実績数	1か月平均	180	年間	2,158	前年比	108.6%

2) 予防給付

	せせらぎ	あきがせ	柏の杜	館・幸町	ブロン	他市町村	合 計
4月	1	-	-	1	4	-	6
5月	1	-	-	1	4	-	6
6月	1	-	-	1	3	-	5
7月	1	-	-	1	3	-	5
8月	1	-	-	2	3	-	6
9月	1	-	-	2	3	-	6
10月	1	-	-	2	2	-	5
11月	1	-	-	2	2	-	5
12月	1	-	-	2	2	-	5
1月	1	-	-	2	1	-	4
2月	1	-	-	2	1	-	4
3月	0	-	-	2	1	-	3
合 計	11	0	0	20	29	0	60

3) 認定調査

	市内	市外
4月	0	7
5月	0	3
6月	0	5
7月	0	3
8月	0	3
9月	0	2
10月	0	2
11月	0	2
12月	0	5
1月	0	4
2月	0	0
3月	0	0
合計	0	36

前年実績	10	70
前年比	0.0%	51.4%

5) 相談実績

	新規	訪問
4月	4	205
5月	8	202
6月	7	202
7月	8	205
8月	4	205
9月	3	203
10月	6	200
11月	0	200
12月	3	205
1月	3	191
2月	1	147
3月	2	187
合計	49	2,352

前年実績	68	2,036
前年比	72.1%	115.5%

4) サービス担当者会議

	件数
4月	17
5月	18
6月	16
7月	15
8月	15
9月	14
10月	16
11月	21
12月	12
1月	16
2月	12
3月	10
合計	182

6) 対応した申請手続きなど

- ・介護保険更新申請
- ・住宅改修
- ・住宅改良
- ・特定福祉用具購入
- ・志木市移送サービス
- ・高額介護サービス費申請

7) 会議等の参加状況

・ケアマネ会議	年	36	回(毎月定例開催)
・志木市ケアマネスクエア	年	6	回(事例検討会を含む)
・包括支援センター柏の杜事例検討会	年	3	回
・自立支援型地域ケア会議	年	2	回

8) 外部研修の参加状況

・志木市介護支援専門員研修 “ケアマネの負担を減らすために”	(主催：志木市長寿応援課)
・虐待防止に関する研修	(主催：全国老人福祉施設協議会)
・介護支援専門員実習指導者研修	(主催：埼玉県高齢者福祉課)
・カスタマーハラスメントの対策、対応	(主催：法律事務所)
・発達障害の基本	(主催：地域包括支援センターせせらぎ)
・ACPを考える	(主催：黒目川診療所)
・入退院時の医療とケアマネとの情報共有	(主催：地域包括支援センター館・幸町)
・複雑かつ複合的な課題を抱える世帯への アプローチ	(主催：地域包括支援センター柏の杜)
・支援が上手くいかない、同意が得られない ケースの対応	(主催：地域包括支援センター柏の杜)
・多問題のケースにおけるチームアプローチ	(主催：地域包括支援センター柏の杜)

9) ケアプラン作成等実績

ケアプラン作成実績	2,343	件
予防給付	60	件
新規利用契約者数	49	件
相談、訪問件数	2,352	件
認定調査件数	※ 36 (市内 0 件) (市外 36 件)	件
担当者会議件数	182	件
終了者数	56 (施設入所、その他)	件

10) 埼玉県介護支援専門員実務研修実習生受け入れ

- ・令和7年度は介護支援専門員実務研修実習生を2名受け入れました

令和7年度 地域包括支援センター 事業報告

1 総括

本町圏域の高齢者数は3,771人で、その半数以上(2,163人)が後期高齢者です。高齢化率は21.55%で、介護保険認定率は17.20%です。介護保険認定者数は増加していますが、その内訳は要支援認定者数が減少する一方で、要介護認定者は増加傾向にあります。

総合相談業務では、介護予防に関する相談内容が増加傾向にあり、地域住民の介護予防に対する意識が高まっています。看護師を中心として、介護予防を目的とした自立支援教室の実施、いろは百歳体操の普及啓発、健康状態不明者(未受診者)の把握および個別支援に努めました。

認知症施策では、「チームオレンジどんぐりの会」を設置し、オレンジカフェの開催や認知症高齢者の個別支援を行っています。認知症高齢者が増加する中、チームオレンジ等のネットワークを活用し、早期発見・早期介入に努めました。

2 主な業務および事業

(1) 介護予防ケアプラン作成件数(委託ケースも含む)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
プラン数	87	90	88	84	79	81	80	78	79	80	77	72	975

(2) 相談件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件数	332	303	326	266	249	308	278	290	270	286	277	300	3,485

(3) 元気づくり事業

【「いろは百歳体操」新拠点立ち上げ支援および既存拠点の継続支援】

<実施内容>

- ・既存拠点における実施状況の把握
- ・サポーターとの情報共有および意見交換
- ・サポーターの育成
- ・地域住民への普及啓発活動
- ・他圏域との情報共有および意見交換
- ・各活動拠点の後方支援
- ・定期的な測定会の実施

<支援拠点>

既存4拠点(リヒト・市場町内会・karin・上町サロン)

【自立支援教室】

① 第1回フレイル予防プロジェクト 全6回コース

<実施内容>

- ・「フレイル予防体操」
- ・「睡眠と健康」
- ・「聞こえの勉強会・補聴器の種類と聞こえ方について」
- ・「金融犯罪被害の防止に向けて」

<協力機関>

いろは元気サロン本町・明治安田・埼玉りそな銀行・パナソニック株式会社

<参加人数>

延べ96名

<実施日>

5月23日・5月30日・6月6日・6月13日・6月20日・6月27日

② 第2回フレイル予防プロジェクト 全6回コース

<実施内容>

- ・「スマホで便利、インターネットでショッピング」
- ・「音楽に合わせて運動しよう」脳トレとリズム体操
- ・「ACPについて」「もしばなゲーム」
- ・「志木市のハザードマップ知っていますか?」「災害時自動架電システムについて」

<協力機関>

ソフトバンク・かのんの会・志木市防災課・NTTドコモ

<参加人数>

延べ90名

<実施日>

10月21日・10月28日・11月4日・11月11日・11月18日・11月25日

③ 第3回フレイル予防プロジェクト 全4回コース

<実施内容>

- ・「自分の体を知ろう」骨密度と血管年齢測定会
- ・「終活について」「財産分与や墓じまいについて」
- ・「体を動かそう」インストラクターによるストレッチヨガ
- ・「みんなで作って食べてみよう」電子レンジで簡単調理

<協力機関>

明治安田・さがみ典礼・ヨガインストラクター・社会福祉法人ルストホフ志木

<参加人数>

延べ53名

<実施日>

令和8年2月17日・2月24日・3月3日・3月10日

(4) 認知症高齢者見守り事業

<目的>

- ① 認知症に優しいまちづくり
- ② 認知症を正しく知る
- ③ 認知症支援の輪を広げる
- ④ 支援者ができることを考える
- ⑤ チームオレンジの普及啓発
- ⑥ 認知症サポーターとの連携

<当日スケジュール>

- 10:00～ 開始挨拶
10:05～ ミニ講座（認知症支援について）
10:15～ 認知症 456 体験会
11:00～ 各グループで意見交換
11:20～ チームオレンジについて
11:25～ 終了挨拶

<協力機関等>

- チームオレンジメンバー
地区担当民生委員
市場町内

<参加人数>

15名

<実施日>

令和8年2月3日

(5) チームオレンジ立ち上げ継続支援

<目的>

- ① 地域住民主体による拠点の創設
- ② オレンジカフェの運営補助金申請
- ③ チーム員の活動状況の把握
- ④ チームオレンジの普及啓発活動
- ⑤ 活動計画書の作成支援
- ⑥ 認知症サポーター ステップアップ講座開催支援

<成果>

令和8年1月16日 チームオレンジどんぐりの会設置 活動継続中

(6) 生活支援体制整備事業

<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ① 住民主体の活動をはじめとした多様な資源の充実に向けた地域づくり ② 小地域（町内会単位）における地域課題の抽出 ③ 多様な生活支援サービスの創出 ④ 主体的な活動の担い手の確保および連携 等 <p><実施内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2層協議体の開催（年4回）および協議体メンバーとの意見交換 ・他圏域のコーディネーターとの情報共有および第1層コーディネーターとの連携 ・地域課題の把握および検討会議 等 <p><第2層協議体開催日></p> <p>5月13日・7月8日・9月10日・11月12日</p>
--

3 各専門部会等

会議名・部会名	開催回数
所長会議	1回
看護師部会	4回
社会福祉士部会	6回
主任ケアマネジャー部会	6回
生活支援コーディネーター会議	2回
認知症地域支援推進員会議	7回
システム検討部会	4回

4 主な会議開催および参加（各専門部会以外）

会議名	内容	回数
令和7年度本町地区民生委員会議	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターの業務内容について ・民生委員と地域包括支援センターの連携について ・意見交換 	1回
令和7年度志木市地域包括支援センター全体会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネジメント基本方針について ・各包括の取組について ・各専門部会の取組について ・高齢者世帯実態調査について ・10期介護保険事業計画について ・しきボラネットについて ・重層的支援体制整備事業について ・令和8年度長寿応援課事業について 	2回

本町結の会（生活支援体制整備事業第2層協議体）	<ul style="list-style-type: none"> ・住民主体の活動をはじめとした多様な資源の充実に向けた地域づくりについて ・多様な生活支援サービスの創出について ・小地区単位（第3層レベル）の地域ニーズの掘り起こし ・男性に参加してもらう活動や方法について ・今後の活動について意見交換 	4回
地域ケア会議 （多問題・支援困難者ケース）	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関による情報共有 ・支援方針の確認および役割分担 ・意見交換等 	3回
志木市自立支援型地域ケア会議	<ul style="list-style-type: none"> ・事例検討 ・自立に資する計画についての助言 ・モニタリング 	10回
虐待対応コア会議	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者虐待ケースについての情報共有 ・終結における合意形成 ・終結後の家族への支援について 	2回
志木市在宅医療・介護連携代表者会議および認知症施策推進会議	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療介護連携代表者事業および認知症施策推進事業について ・各ワーキンググループの進捗状況 	3回
地域課題とりまとめ会議	<ul style="list-style-type: none"> ・抽出した地域課題の報告、共有、整理、分析 ・検討の場の振り分け ・新たな地域課題の共有 ・地域課題の整理方法についての検討 	2回
グループホームブロン運営推進会議	<ul style="list-style-type: none"> ・運営状況について ・今後の予定について ・事業計画について ・災害時における対応等について ・意見交換等 	6回
いろは百歳体操サポーター情報交換会	<ul style="list-style-type: none"> ・各拠点の活動報告 ・サポーターとの連携について ・新規立ち上げおよび継続支援について 	2回
医療職・介護関係者連携促進ワーキンググループ	<ul style="list-style-type: none"> ・医療介護の円滑な連携方法について意見交換 ・ケアカフェしきの企画および運営について 	4回
東部地区民児協定例会議	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターの取り組みについて ・地域住民の情報共有等 ・各種事業の案内 ・ACP 普及啓発活動 ・意見交換会 	3回

5 主な研修参加

研 修 名	内 容
埼玉県ステップアップ研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個別ケースを基に、その人らしく暮らしていけるようにするための課題や案について ・ 協議体のすすめ方について
重層的支援体制整備事業移行準備における相談機関職員研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・ R7年度から重層的支援体制整備事業として取り組んでいくこと ・ 『地域共生社会の実現に向けた地域づくりの推進と重層的支援体制整備』について ・ グループワーク
認知症サポーターステップアップ講座	<ul style="list-style-type: none"> ・ チームオレンジについて ・ 各圏域の活動について情報交換
虐待防止研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外岡弁護士「スピーチロックは虐待？身体拘束？」 ・ 日本福祉アカデミー（フィジカルロック・ドラッグロック）
令和7年度地域包括ケアシステム実践者向け研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義、実践報告、グループワーク「地域の現状をもとに支援を考える」 ・ 移動支援の種類、制度の概要 団体の担い手の集め方とつなげ方
ルストホフ志木「カスタマーハラスメント研修」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「ケアマネジャーが知っておくべきカスタマーハラスメントへの対策、対応」
志木市介護支援専門員研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ ケアマネ業務の振り返り ・ グループワーク「シャドーワークについて」 ・ あんサポについて
感染症対策・応用研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ メリハリのある感染対策について考えよう
令和7年度意思決定支援研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義「意思決定支援の基本」 ・ 意思決定支援の実際についてのグループワーク
地域包括ケアシステム情報交換会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「食べる」「聞こえ」によるフレイルへの対処の必要性について ・ グループワーク①「食べると聞こえを支援する。情報提供を聞いた感想・気づいたことの共有」 ・ グループワーク②「自身の担当業務で今年度の取組み共有やこれから取り組みたいこと」
生活支援体制整備事業フォーラム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基調対談「地域外の力との協働と可能性」 ・ セッション「使えるものは、何でも使おう！～地域の外にも目を向けて～

参加者のご様子

【自立支援教室「体を動かそう ストレッチヨガ」】



【自立支援教室「レンジで簡単にできる料理」】



令和7年度 生計困難者に対する相談支援事業報告

事業名称 彩の国あんしんセーフティネット事業

事業内容

- ・生活困窮者支援における制度の狭間での問題など、新たな福祉課題に対応するため、社会福祉法人が協働して社会貢献活動としての相談支援事業を実施します。
- ・社会福祉法人は生活困窮者からの相談を受け、利用可能な制度の紹介や支援機関への橋渡しを行う他、必要に応じて経済的援助等を行うなど、相談者の自立に向けた支援を行います。
- ・担当相談員は、相談者の所得や生活状況、生活上の課題を把握するため、原則として相談者を訪問し、現状把握に努めます。

支援の流れ

1. 相談依頼 → 依頼を受け、支援の必要性を判断
2. 訪問・実調 → 訪問調査により生活状況を把握
3. 施設長決済 → 相談員が支援の必要性を確認し、施設長に決済を求め支援を決定
4. 支援実施 → 現物給付や経済的支援の実施（上限10万円まで）
5. 継続支援 → 支援後の生活状況を確認し、必要時に応じて更なる支援を実施

事業活動報告

1. 支援対象者の紹介は、主に志木市基幹福祉相談センターおよび長寿応援課からの依頼でした。
2. 対象者の年齢層は、30代1名、40代1名、50代1名、70代2名、80代1名でした。
3. 経済的支援の理由は、病気等により就労意欲があっても働けないケースや、年金生活の中で一時的な出費が重なり光熱費を滞納するケースなど、多岐にわたりました。
4. 令和7年度の主な支援内容は、電気・ガス料金支援、通信費(スマホ利用料)支援、および食料の現物支援でした。
5. 支援対象者のうち1名は、就労により一旦支援を終了しましたが、その後の解雇により再度経済的支援を行っています。

研修及び会議参加

- ・令和7年度 彩の国あんしんセーフティネット事業 第2ブロック会議
 日 時：令和7年7月30日(水) 14:00～16:00
 場 所：ウェスタ川越
 内 容：担当相談員の活動内容について意見交換
- ・令和7年度 彩の国あんしんセーフティネット事業 担当相談員専門研修
 日 時：令和7年12月19日(金) 13:30～16:00
 場 所：彩の国すこやかプラザ
 内 容：「○」「×」形式による6つの事例検討。現物給付の可否を判断する根拠を説明する演習の実施

令和7年度 困窮者支援実績

支援内訳

支援対象者	6名	
支援件数	7件	1名は再利用
時間数	6.0時間	相談・支援・関係機関調整等
利用者宅・市役所面談	8回	生活調査・支援相談
同行支援・現物給付	10回	光熱水費・通信費・食料現物給付
総支援金額	143,795円	6名/7件の合計

支援者状況

対象者	主支援	備考	経過
Y・A様	電気料金支援	女性(85歳)。息子と同居 【支援期間】6月1回終了	50代の息子が体調不良で失業中。生活保護申請をする
H・D様	① 通信費支援 ② 電気およびガス料金支援	男性(42歳)。70代父親と同居。派遣で仕事していたが失業 【支援期間】10月支援・R8年3月に再支援	就労意欲はあるが解雇されてしまう。真面目だが軽い知的障害がある。今後は障害者手帳を取得し、一般企業ではなく障害者対象の就労支援施設で働く予定
T・Y様	ガス料金支援	男性(38歳)・独居・双極性障害で休職中 【支援期間】R8年2月1回支援	SEの仕事をしているが、病気の影響でしばらく休業。一旦生活保護を申請し、在宅勤務が可能なSEの仕事を見つける予定

S・K様	電気料金支援	男性(56歳)・独居・失業中・16年間引きこもり 【支援期間】R8年2月 1回支援	家賃滞納で保証会社が訪問した際、2週間食事していないことが発覚し市役所に連絡あり。40歳までは働いていたが、パワハラがトラウマとなり、その後仕事につけず引きこもりになる。警備会社の面接が入っており就労予定
I・N様	電気料金・食料支援	男性(74歳)・独居・年金生活者 【支援期間】R8年3月 1回支援	近所の通報により地域包括が訪問。新聞がたまっていた。いわゆる「ゴミ屋敷」で生活。翌月15日に年金が入るので、つなぎとして支援。フードバンクやこども食堂などを活用してもらう
A・I様	電気料金支援	男性(77歳)・独居・年金生活者 【支援期間】R8年3月 1回支援	医療等でお金を使ったため、電気料金を滞納。翌月15日に年金が入るので、つなぎとして支援。家計改善支援事業などを活用してもらう

具体的支援内容

支援対象者宅への訪問（複数名にて同行訪問）
・エリアの社会貢献支援員・基幹福祉相談センター職員・地域包括支援センター職員に同行

食料品
・フードバンク支援 ・食料現物給付 ・飲料水給付

通信手段の復旧
・リスタート携帯電話の購入 ・電話料金支払い

交通費	光熱水費
・ICカード給付	・電気料金、ガス料金、水道料金等支払い

医療費
・受診費用、服薬代金、診断書代金等支払い